

# よしかわだより

令和4年7月26日(2022-4)

発行者:吉川まちづくり自治協議会  
☎082-429-1879(吉川地域センター内)  
yoshikawa.jitikyo@outlook.jp



【各組織の取組みも報告】

八本松中学校のコミュニティスクール(CS)を考えるとして発足2回目の会議を7月22日原地域センターで開催しました。会には、八本松原、吉川の会長、事務

CSの中核となる学校運営協議会の役割、構成等について説明を受けて具体化を話合いました。令和5年4月実施に向けて引き続き話合っていくこととしました。後半は、3自治協が

抱える課題などを自由に意見交換。原地域では若い人が中心となつて原文化祭を立上げる、八本松地域では子どもサマーフェスティバルを開催。三〇〇名の参加があったこと等が報告されました。

これから月1回会合を持ち、CSへの地域の関わりなどを話合っていきます。



昨年発災から通行止めの橋

東広島市からの連絡によって吉川地域センターに避難所を開設しました。7月8日午後6時すぎ吉川自治協に、大雨洪水注意報が発令されて土砂災害の危険性があることから、午後8時に避難所を開設するよう連絡があり、吉川地域センターに開設しました。

土砂災害警報が解除された午前2時、市から避難所閉鎖の連絡があり、吉川の避難所も閉鎖しました。なお開設時間中の避難者はありませんでした。市との連携、住民への周知時間など、地域としての避難所開設・運営について課題を残しました。避難行動は、ためらわず行いましょう！

## 地域イベントのあり方について話合う

### イベント見直し検討会を開催



【中断後のイベントを考える】

内容は共有し、各イベントが抱える課題などを報告し、意見交換しました。

イベント開催は地域住民の交流に必要であることを意識し、話し合いを進めます。



【スピード感もって課題に対応】

第21回吉川活性化プロジェクトチーム会議を7月14日開催しました。会議では、少子高齢化が顕著に進む吉川エリアの現状

を踏まえ、吉川エリアに住んでいただく宅地を急ぎ対処する必要があるとの認識で話し合いを進めています。

東広島市からのメンバーは、「吉川地域活動拠点形成モデル事業」の進捗情報として、市内に検討チームを立ち上げたこと、マイクロン社若手社員を抽出したヒアリング(住まいの状況と吉川を住まいとしてどう見ているかなど)を行ったことを報告。

地域で育てられる稲野菜を鳥獣から守るため田や畑に電気柵を設置しています。電気柵の多くは12Vのバッテリーで動き、電気柵に触れると瞬間1万Vの電圧がかかります。近づく獣を脅かし遠ざけます。

## 地域に住める宅地の確保 住民増には不可欠

## 電気柵に触れないように

感電注意



▼感電事故を防ぎましょう  
瞬間であっても、電線に触れたときはかなりのショックを感じ

◎電気柵設置者の方へ  
ご依頼。家庭電源から電圧変換で電気柵につないでいる方は必ず漏電ブレーカーを設置するかバッテリー駆動への取替えをお願いいたします。感電事故を防ぎ、安全に配慮をお願いします。

# 長寿の森、草刈り活動を実施



【汗かきながら…】

7月17日、吉川長寿会(村主武彦会長)の会員16名が集まり、長寿の森の清掃活動を実施しました。

長寿の森は、同会が吉川財産区から約2ha弱を借受て管理し、高齢者の生きがい

## ポイ捨て缶瓶回収を全域で実施

年度第1回のポイ捨て缶瓶回収作業を地域全域で7月3日実施しました。

雨模様のため作業は降らず無事終わることができました。



【集めたごみを分別】

対策事業を行って、3年3回の草刈り作業の他、桜などの樹木の害虫対策などの管理

## 花いっぱい運動協力団体募集

吉川地区公衆衛生協議会は、令和4年度地



【心ませる花々】

も通り多く、弁当からの投捨てなどの一般ごみも多くなっており、地域を通過する車のマナーの悪さを物語っています。

今回は40リットル換算で缶14袋、瓶8袋、一般ごみ17袋。集められたごみは市役所に回収して頂きました。

今年度からは、年4回から2回に回数を減らしました。次回は2月5日の予定です。

も行っています。

小学校の遠足の他、地区内外から訪れる方も多く、近接する豊穂池と合わせて、自然との触れ合いの場となっています。

域美化活動の一環として地域に花を植える活動に取組んでいます。

6月は、地区の広場、施設周辺などに花をお世話して頂く団体を募集しました。

その結果、戸坂地区の団体から応募がありお願いすることとなりました。団体名「吉川四季折々クラブ(中川栄子代表)12名の方が、増が池エリアにプランターを設置し、花の植付けとお世話を頂くこととなりました。

この活動は、年間を通して実施していくこととしていきますので、これから花を植えたい、季節の花の種をまいて育てたいとお思いのグループは自治協事務局にご連絡下さい。

プランター又は直播き方式ができます。引き続き地域美化活動への理解と協力をお願いします。

## 18回史跡保存会

### 地域の神社、歴史を学ぶ



第18回吉川史跡保存会(根来猛穂会長)を7月1日、テーマを「明治以降の筒島神社などの神社について」として開催しました。

地域の神社については前回に続き2回目。今回は明治期に入り行われた「神仏分離令」と神社統廃合(通達)による変化とその背景について学びました。

筒島神社も神仏混交で、ご神体は仏像でしたが、一八七三(明治6)年仏像を西福寺に移し、かわって神鏡・神剣が奉納されました。小宮として現在4つが残っていますが、穀神社(山の神)と伊勢堂神社は一度筒島神社に統合されたものの、それぞれ元の地に戻されませんでした。吉川に残されて

いる氏子帳が、明治初期の2年余りの期間、戸籍台帳の役割を担ったこと。氏子であることを証明する氏子札などについて学びました。同会では、吉川村誌をベースに歴史的背景を学びながら地域の歴史も学んでいくこととしています。

地域に残る史跡の意義を学び保存活動に協力し、知っていただくことも活動としています。

## 道の里親活動

### 県道の清掃を実施

ひろしまアダプト活動支援事業に登録し活動に取り組み「道の里親」を6月18日実施しました。

活動には理事会役員と推進委員20名が参加し、地域を通過する県道の歩道と側溝を中心に、土砂の撤去と除草作業に取り組みました。

今年度はあと2回、県道土手の草刈り作業を中心に取り組みます。



【側溝の土砂撤去】

## 吉川まちづくり自治協議会…8月予定表

- 8月1日：つながり交流会(市)
- 8月6日：吉川夏まつり-中止
- 8月21日：第2回道の里親(草刈り)
- 8月21日：第3回理事会(敬老会議)
- 8月26日：東広島市総合防災訓練(市)
- 8月28日：夕外-Kin八本松(市)
- 8月30日：自治協「ヨコ」の交流会(市)

※(市)：市主催行事 開催日等が変更となる場合があります

## 元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾：8月スケジュール  
毎週木曜日10時~11時30分

於：吉川地域センター

- 8月4日：体操、脳トレ
- 8月11日：休講
- 8月18日：体操、脳トレ
- 8月25日：DVD体操、脳トレ

参加は、いつでもOKです。まずは見学参加しませんか

## よしかわの1枚



AEDの使用法を学ぶ  
吉川げんき塾(R4.6.30)

東広島市市民活動情報サイト「すきかも」もご覧ください

<https://www.higashihiroshima.sukikamo.jp/>

“よしかわだより”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会にご連絡下さい。